



平成20年6月13日

各 位

会 社 名 株式会社シノケングループ

代表者名 代表取締役社長 篠原 英明

(J A S D A Q ・ コード番号 8 9 0 9)

問合せ先 取締役管理部長 霍川 順一

(TEL 092-477-0040)

(訂正)「平成20年3月期 決算短信」の一部訂正について

平成20年5月16日に公表いたしました「平成20年3月期 決算短信」につきまして、一部訂正がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

[1 ページ]

- 平成20年3月の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)
- (3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	2,595	<u>△314</u>	<u>△1,976</u>	1,807
19年3月期	△3,942	255	2,632	1,513

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	2,623	<u>△424</u>	<u>△2,004</u>	1,807
19年3月期	△3,942	255	2,632	1,513

〔3～4ページ〕

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(訂正前)

③ ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、不動産販売(投資)事業における新規顧客数の増加に伴い、営業貸付金残高は、当連結会計年度末現在において23億50百万円となりました。また、家賃滞納保証サービスやフリーローンにつきましても精力的に販促活動を行い、新規顧客の獲得に努めてまいりました。

その結果、売上高は1億68百万円(前期比14.8%増)、営業利益は35百万円(前期比23.9%減)となりました。

(訂正後)

③ ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、不動産販売(投資)事業における新規顧客数の増加に伴い、営業貸付金残高は、当連結会計年度末現在において23億50百万円となりました。また、家賃滞納保証サービスやフリーローンにつきましても精力的に販促活動を行い、新規顧客の獲得に努めてまいりました。

その結果、売上高は1億68百万円(前期比14.8%増)、営業利益は50百万円(前期比7.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、25億95百万円(前年同期は39億42百万円減少)となりました。主な増加要因は、仕入債務の増加額14億73百万円であり、主な減少要因は、売上債権が9億92百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、3億14百万円(前年同期は2億55百万円増加)となりました。主な増加要因は、定期預金の解約41百万円であり、主な減少要因は、投資有価証券の取得2億17百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、19億76百万円(前年同期は26億32百万円増加)となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加48億75百万円及び短期借入金の純増加額25億86百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の返済82億10百万円及び社債の償還9億10百万円であります。

(訂正後)

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、26億23百万円(前年同期は39億42百万円減少)となりました。主な増加要因は、仕入債務の増加額14億73百万円であり、主な減少要因は、売上債権が9億93百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、4億24百万円(前年同期は2億55百万円増加)となりました。主な増加要因は、定期預金の解約41百万円であり、主な減少要因は、投資有価証券の取得3億27百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、20億4百万円(前年同期は26億32百万円増加)となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加53億87百万円及び短期借入金の純増加額25億86百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の返済87億22百万円及び社債の償還9億10百万円であります。

〔7ページ〕 4. 連結財務諸表「(1)連結貸借対照表」

(訂正前)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
(中略)					
II 固定資産					
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	※2	113,651		<u>110,144</u>	
(2) 繰延税金資産		16,007		28,630	
(3) その他		378,530		<u>571,203</u>	
貸倒引当金		△24,502		△23,340	
投資その他の資産合計		483,687	1.9	686,638	2.6
固定資産合計		2,672,808	10.4	2,862,737	10.7
資産合計		25,690,389	100.0	26,791,934	100.0

(訂正後)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
(中略)					
II 固定資産					
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	※2	113,651		<u>280,144</u>	
(2) 繰延税金資産		16,007		28,630	
(3) その他		378,530		<u>401,203</u>	
貸倒引当金		△24,502		△23,340	
投資その他の資産合計		483,687	1.9	686,638	2.6
固定資産合計		2,672,808	10.4	2,862,737	10.7
資産合計		25,690,389	100.0	26,791,934	100.0

〔13～14ページ〕 (4)連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益		1,035,526	855,339
2 減価償却費		75,455	<u>81,008</u>
(中略)			
17 売上債権の増減額(増加:△)		△1,674,678	<u>△992,035</u>
(中略)			
27 その他		21,147	<u>81,605</u>
小計		△3,532,635	<u>2,648,752</u>
28 構造計算書偽装事件に関連した支出		△198,129	—
29 和解金の支払額		△295,643	—
30 法人税等の支払額		△26,719	<u>△59,862</u>
31 法人税等の還付額		110,960	6,159
営業活動によるキャッシュ・フロー		△3,942,166	<u>2,595,048</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出		△195,053	△26,076
2 定期預金の解約による収入		282,766	41,000
3 投資有価証券の取得による支出		△155,959	<u>△217,651</u>
(中略)			
10 その他		△6,424	△31,147
投資活動によるキャッシュ・フロー		255,797	<u>△314,697</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少:△)		△481,495	2,586,675
2 長期借入れによる収入		6,359,692	<u>4,785,600</u>
3 長期借入金の返済による支出		△3,280,525	<u>△8,120,709</u>
(中略)			
7 利息の支払額		△162,345	<u>△237,630</u>
8 その他		△69,300	<u>△10,793</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,632,949	<u>△1,976,366</u>
IV 現金及び現金同等物の換算差額		△345	1,671
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		△1,053,765	<u>305,656</u>
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,335,571	1,513,969
VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の影響額		232,162	<u>△12,115</u>
VIII 現金及び現金同等物の期末残高		1,513,969	1,807,509

〔13～14ページ〕 (4)連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益		1,035,526	855,339
2 減価償却費		75,455	<u>81,036</u>
(中略)			
17 売上債権の増減額(増加:△)		△1,674,678	<u>△993,927</u>
(中略)			
27 その他		21,147	<u>93,061</u>
小計		△3,532,635	<u>2,658,342</u>
28 構造計算書偽装事件に関連した支出		△198,129	—
29 和解金の支払額		△295,643	—
30 法人税等の支払額		△26,719	<u>△41,441</u>
31 法人税等の還付額		110,960	6,159
営業活動によるキャッシュ・フロー		△3,942,166	<u>2,623,061</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出		△195,053	△26,076
2 定期預金の解約による収入		282,766	41,000
3 投資有価証券の取得による支出		△155,959	<u>△327,651</u>
(中略)			
10 その他		△6,424	△31,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		255,797	<u>△424,897</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少:△)		△481,495	2,586,675
2 長期借入れによる収入		6,359,692	<u>5,387,600</u>
3 長期借入金の返済による支出		△3,280,525	<u>△8,722,709</u>
(中略)			
7 利息の支払額		△162,345	<u>△226,101</u>
8 その他		△69,300	<u>△50,134</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,632,949	<u>△2,004,178</u>
IV 現金及び現金同等物の換算差額		△345	1,671
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		△1,053,765	<u>195,656</u>
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,335,571	1,513,969
VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の影響額		232,162	<u>97,884</u>
VIII 現金及び現金同等物の期末残高		1,513,969	1,807,509

[30~31ページ] (セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	不動産販売 (投資)事業 (千円)	不動産賃貸 管理事業 (千円)	ファイナンス 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	26,905,264	2,158,452	168,050	548,176	29,779,943	—	29,779,943
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16,839	—	—	16,839	(16,839)	—
計	26,905,264	2,175,292	168,050	548,176	29,796,782	(16,839)	29,779,943
営業費用	25,602,496	1,869,897	132,077	456,960	28,061,432	586,989	28,648,421
営業利益	1,302,767	305,394	35,972	91,216	1,735,350	(603,829)	1,131,521
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	20,125,177	1,388,851	2,466,981	503,423	24,484,434	2,307,499	26,791,934
減価償却費	11,530	21,805	23	42,071	75,430	5,578	81,008
資本的支出	13,416	4,459	277	46,548	64,702	11,372	76,075

(注) 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (千円)	当連結会計年度 (千円)	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	498,158	586,989	提出会社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額	1,679,158	2,307,499	提出会社での余資運用資金等であります。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	不動産販売 (投資)事業 (千円)	不動産賃貸 管理事業 (千円)	ファイナンス 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	26,905,264	2,158,452	168,050	548,176	29,779,943	—	29,779,943
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16,839	<u>14,862</u>	—	<u>31,701</u>	<u>(31,701)</u>	—
計	26,905,264	2,175,292	<u>182,912</u>	548,176	<u>29,811,644</u>	<u>(31,701)</u>	29,779,943
営業費用	25,602,496	1,869,897	132,077	456,960	28,061,432	586,989	28,648,421
営業利益	1,302,767	305,394	<u>50,836</u>	91,216	<u>1,750,214</u>	<u>(618,691)</u>	1,131,521
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	<u>20,115,414</u>	<u>1,615,296</u>	2,466,981	503,423	<u>24,701,116</u>	<u>2,090,817</u>	26,791,934
減価償却費	11,530	21,805	23	42,071	75,430	<u>5,605</u>	<u>81,036</u>
資本的支出	13,416	4,459	277	46,548	64,702	11,372	76,075

(注) 3 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (千円)	当連結会計年度 (千円)	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不 能営業費用の金額	498,158	<u>639,688</u>	提出会社の総務部門等管理部門に係る費 用であります。
消去又は全社の項目に含めた全社資 産の金額	1,679,158	<u>2,090,817</u>	提出会社での余資運用資金等であります。

[41ページ] 5. 個別財務諸表 (2) 損益計算書
(訂正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
(中略)					
VII 特別損失					
1 固定資産除却損		2,686		—	
2 過年度販売物件補修費		50,200		—	
3 和解金	※5	244,790		—	
4 過年度消費税等		23,558		—	
5 投資有価証券評価損	※6	—		33,208	
6 会社分割関連費用	※7	—	321,235	2.0	8,210
税引前当期純利益			805,716	5.0	103,552
法人税、住民税及び事業税		7,553		11,322	
法人税等還付額		△6,601		—	
法人税等調整額		268,259	269,211	1.7	76,696
当期純利益			536,505	3.3	15,533

(訂正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
(中略)					
VII 特別損失					
1 固定資産除却損		2,686		—	
2 過年度販売物件補修費		50,200		—	
3 和解金	※5	244,790		—	
4 過年度消費税等		23,558		—	
5 関係会社株式評価損	※6	—		33,208	
6 会社分割関連費用	※7	—	321,235	2.0	8,210
税引前当期純利益			805,716	5.0	103,552
法人税、住民税及び事業税		7,553		11,322	
法人税等還付額		△6,601		—	
法人税等調整額		268,259	269,211	1.7	76,696
当期純利益			536,505	3.3	15,533